



「初日の出」平柴より

謹んで新春のお慶びを
申し上げます

報館あもり

発行所
長野市立安茂里公民館
電話 226-4059
発行人 新見 宏司
発行月 5.7.9.11.1.3月
(株) 信光社

**安茂里地区
世帯数と人口**
(12月1日現在)

世帯数	9,136戸
総人口	20,155人
男	9,685人
女	10,470人

**地区に愛され30余年！
公民館の歴史がここにある**

明けましておめでとうござい
ます。ウイズコロナの生活が当
たり前のようになってきました
が、そうした中でも公民館が
日々多くの皆さんに利用され
様子を見て、職員一同、今年も
気を引き締め頑張らねばと感
じています。

さて、安茂里総合市民セン
ターは平成3年の竣工から今年
で32年が経過します。当時の建
築技術の粋を集めて完成したセ
ンターには長野市の安茂里支所、
西部保健センター、そして公民
館が併設され多くの皆さんに利
用される、いってみれば安茂里
地区の市民活動の中心的役割を
担ってきました。公民館はサー
クル活動や講座に参加される人
たちなど社会教育の拠点として
親しまれ、多い年は延べ5万人
もの皆さんに利用されてしまし
た。鉄筋コンクリート造りの建
物は今でも美しい外観を保って
いますが、さすがに30年も経つ

と外壁や内装、付帯設備などよ
くよく点検してみると具合が悪
く、手を入れなければならぬ
ところが出てきています。一昨
年は排煙窓の開閉がスムーズに
できないことから、いざという
時に使えなくては困るとちよつ
と大掛かりな工事をしました。
そして、30年も経過すると時代
が求めるものも変わってきました
その前年は1・2階の女性用ト
イレに洋式を1つづつ増やし、
代わりに和式を減らす工事を行
いました。そして昨年10月には
大集会室を2つに分けるスライ
ディングウォールのパッキンや部
品の交換、レールの点検などを
行いました。高さ5メートルも
ある場所での工事は見えても
非常に大変そうでしたが、さす
がにその道の職人さん達は手際
よくあの大きな壁の工事が一日
で終了しました。このように目
立たない中でも少しづつ手を入
れている公民館ですが、それも
地区の人たちと過ごしてきた30
年を超える歴史の現れといえる
かもしれません。最後に、利用
者の皆さんもお気づきのよう
に各教室の壁や机などあちこちに
多くの傷が見受けられます。利
用される皆さん一人一人が、こ
れからも地区の身近な施設とし
て長く愛されていくために公民
館を大切に使用するように心掛
けさせていただきようお願いします。

杏仁

発生から3年も経
過したというのに一
向に収束の気配を見
せないコロナ禍、こ
の子たちの3年間は
本当にコロナに始ま
りコロナで終わる3年間になっ
てしまふ...そんな気配になっ
てしまいました。令和2年4
月、大きな夢と希望を抱き新し
いスタート台に立つはずだった
生徒たち。しかし、来賓も保護
者もいない在校生だけが迎える
入学式で始まった新しい生活は、
文化祭や体育祭をはじめ修学旅
行など大きな行事が軒並み中止
や縮小の対象となりました。楽
しい思い出がたくさん出来るは
ずだった3年間の中学校生活・
高校生活で思うような思い出を
作ることもできずに卒業、次の
ステップへ進まなければならな
い...そんな状況にある生徒たち
がたくさんいると思います。そ
んな中で迎えた新しい年明け、
「一年の計は元旦にあり」既に
この一年の計画を立てた人、或
いはこれから立てようという人
或いはケ・セラ・セラと流れに
任せようという人...いろいろな
人たちがいるでしょう。コロナ
潰けにされたこの世代の若者た
ちが、何事にも挫けず、逞しく
生きていく術を今回の経験の中
から体得してくれていたなら...そ
して、迎える卒業式は周囲も協
力して思い出に残る素敵な式に
なればと願うばかりです。

市長と「未来トーク」
笑顔で心豊かに暮らせるまちへ

安茂里地区で行われている住民活動をより良い活動として今後も発展させていければと萩原市長を招いて住民自治協議会主催の「未来トーク」と銘打った集まりが11月8日安茂里公民館で開かれました。



この日は、地区の住民同士が様々な形で助け合う園沖地区の「園ネット」、そして子供の居場所作りや育児支援を目的に行われている親子交流の集い「あもはぐ」、そして住自協の教育文化部会が中心となって開催している「お悩み相談」の3つの活動発表が市長や市の幹部職員、住民の代表など約80人を前に行われました。

りごとアンケートを行いそれぞれの困りごとに対する協力ボランティアを募ったところ20数名の応募があったそうです。これを受け現在、買い物などの送迎・草刈り・ゴミ出し・雪かき・庭木の手入れ等7項目の無償ボランティア活動を行っていることが報告されました。今後考慮しなければならぬ課題はあるものの、活動発表を聞いた萩原市長は「これからますます高齢化が進む中でこうした活動は住民自治の理想的な姿で本当に頭が下がる思いです」と大きな讃辞を送っていました。

様々な制約はあるものの協力できる部分は今後ご相談があれば一緒に考えていきたいとの発言がありました。そして最後に教育文化部会を中心に住自協が開催する「お悩み相談」についての報告があり、参加者からは「現在は土曜日の開催だが相談者によつては平日の開催をのぞむ人もいるのでは・・・」といった質問や「様々な相談があるとと思うが、相談内容によつては市や関係機関などが連携・対応すべき方が良い場合もあるのでは」といったさまざまな意見が出されました。会場ではどの活動に対して長野市からもそれぞれがより発展した活動になるよう協力する前向きな発言が目立っていました。

第48回 安茂里地区
スポーツの祭典 part2



11月5日(土)、秋晴れに恵まれ、最高のスポーツ日和のもと、健康増進及び明るい地域づくりを目的とした安茂里地区スポーツの祭典が開催されました。



例年、春の5月に行っていたですが、コロナウイルス感染状況を考慮し、その際延期となった種目を今回実施しました。ソフトバレー4チーム、スマイルボウリング8チームによる競技種目に加え、専門分野の講師をお招きした少年少女サッカー・少年少女テニス・ボール・スポーツ吹き矢の各教室に、老若男女多数ご参加していただき、賑やかで元気な1日となりました。

杏の里文化講演会



笑いで心身をリフレッシュ
— 杏の里文化講演会 —
11月19日、安茂里公民館は大きな笑い声に包まれました。この日、住民自治協議会主催の「杏の里文化講演会」が開かれ、小中学校の先生として長く勤務されている快樂亭狂志さんによる落語、好田タクトさんによる来館者を巻き込んだ舞台に会場は大いに盛り上がりました。

豊かな生活育てましょう
安茂里公民館226-4059

生活文化講座

◎絵柄の入った
やしようま作り

講師 松本 博子先生
酒井 祐子先生
日時 1月31日(火)
午後1時00分～
定員 12名
材料費 600円
申込 1月10日(火)

◎時代の見方・考え方②

講師 信濃毎日新聞
論説委員
日時 2月15日(水)
午後1時30分～
定員 15名
申込 1月25日(水)

◎楽しく歌おう愛唱歌③

講師 上村まり子先生
服部 秀子先生
日時 3月3日(金)
午後1時30分～
定員 50名
申込 安茂里地区にお住まいの方
2月9日(木)
その他地区にお住まいの方
2月17日(金)

◎文学講座③

一茶と善光寺
講師 堀井 正子先生
日時 3月14日(火)
午後1時30分～
定員 30名

健康講座

◎おためしヨガ
講師 中島 和恵先生
日時 ①1月23日(月)
②2月20日(月)
午後1時30分～
※1回のみの参加でも可
定員 各15名
申込 1月12日(木)

※申し込み時間は各講座とも
午前8時30分からです。

第47回
囲碁将棋大会について
(地区対抗戦)

日時 2月5日(日)
受付 午前8時30分～
開会 午前9時～
場所 安茂里公民館
申し込み期限は
1月23日(月)まで

※各地区公民館長がとり
まとめていただきますので
お問い合わせください。

成人学校の授業が自由に見られます

公民館主催の成人学校の見学会を下記の日程で行います。

見学の予約は不要ですが、講座によって曜日と時間が異なりますので、まずはお電話でお問い合わせください。

見学期間：1月12日(木)～2月17日(金)

月曜 ★初心者の手あみもの(午前) ★英会話初級(午後)

火曜 ★書道(午前) ★実用英会話(午後)

木曜 ★水彩画(午後) ★ポールを使ったストレッチ(午後)

金曜 ★楽しむ「かな書道」(午前)

お問い合わせ・・・026-226-4059
(平日8:30～17:15)

令和5年度
安茂里公民館利用者説明会のご案内

日時 2月14日(火) 午後2時～
場所 安茂里公民館 2階集会室(ホール)

令和5年度に安茂里公民館および小市分室の
利用を希望しているサークルの代表の方は
ご出席ください。

令和4年度 安茂里地区
人権を考える住民の集い

日時 1月29日(日)
午前10時30分～
場所 安茂里公民館
講師 長野県立大学グローバル
マネジメント学部 講師
野口 暢子 先生
「シエンター平等の実現
女性の社会進出を目指して」
定員 50名
申込み 1月16日(月)・
17日(火)・18日(水)
8時30分～

安茂里地区成人祝賀式のご案内

日時 令和5年1月7日(土) 13時から15時(12時00分受付開始)

場所 安茂里公民館(安茂里総合市民センター)

対象者 平成14年4月2日から平成15年4月1日の間に生まれた方